

# 第3次渋川市行政改革大綱実施 計画の平成28年度取組実績

平成29年10月  
企画部事務管理課



## 第3次渋川市行政改革大綱（実施計画）の平成28年度取組実績

### 1 「簡素で効率的な市役所の実現」

#### (1) 職員の意識改革と人材の育成

##### ア 人材育成の推進

- ・人材育成基本方針に基づき職員研修を実施（「CS 接客研修」、「メンター研修」、「人事評価研修」、「職階別新任者研修」など）
- ・沼田市と合同で「女性キャリアデザイン研修」を実施（実施回数延べ85回、参加人数延べ1,164人）

##### イ 新たな人事評価制度の導入

- ・被評価者研修や制度周知を行いつつ、新人事評価制度を導入するとともに、平成29年度に向け制度の検証や必要な修正を実施

##### ウ 職員提案・職場提案制度の推進

- ・職員提案を実施し、採用提案について実現に向けて検討するよう関係部署に指示  
（提案数 提案部門：18提案、実践部門：6提案）

#### (2) 効率的な組織機構の構築

##### ア 組織体制の簡素化・迅速化

- ・組織のスリム化のため会計部を廃止し、会計管理者が会計課長を兼任

##### イ 定員管理の適正化

- ・第3次定員管理適正化計画に基づき定員の適正化を推進  
（H27年度779人 H28年度770人）

##### ウ 市民サービスの向上

- ・住民票等の異動届提出者に対して、その他の申告漏れを防ぐため、手続が必要な事項が記載された「窓口連携通知」文の配布を開始

#### (3) 電子自治体の推進

##### ア 情報通信技術の有効活用

- ・渋川市情報化推進基本方針及び平成29年度渋川市情報化推進実施計画を策定
- ・体育施設等のインターネット予約に有料公園施設を追加
- ・電子申請等受付システムの利用拡大  
（H27年度18手続 H28年度20手続）

・道路の破損などに対応するため、しづかわ情報通報システムの実証実験を実施し、検証を行った。(H28年12月～H29年3月)

イ 情報セキュリティ管理の徹底

- ・情報セキュリティ監査を実施
- ・職員を対象とした情報セキュリティ研修を実施  
(実施回数延べ6回、参加人数延べ140人)
- ・自治体情報セキュリティ強化対策として生体認証を導入

(4) 民間委託等の推進

ア 外部委託・民営化の推進

- ・心身障害児通園施設ひまわり園の民間移譲が完了
- ・子持・小野上デイサービスセンターの民営化実施

イ 委託内容の見直し

- ・業務の特性に応じて長期継続契約への移行を推進

2 「協働と役割分担によるまちづくりの実現」

(1) 地域協働体制の構築

- ・各種審議会等への女性委員の登用率を向上させるため、現状を周知  
(女性委員登用率：H27年度22.5% H28年度24.0%)

(2) 自治会及びNPO、ボランティア等市民活動団体への支援と連携の強化

- ・しづかわNPO・ボランティア支援センターによる市民活動団体への支援の充実及び利用登録団体の登録促進  
(登録団体数：H27年度44団体 H28年度55団体)
- ・スポーツボランティアバンク登録者の登録促進  
(登録者数：H27年度239人 H28年度247人)
- ・しづかわスポーツクラブの設立準備委員会を設置し、設立に向けて協議  
(設立準備委員会の開催：H28年度 4回)
- ・地域社会の発展と人材育成を目的に、上武大学と連携協力に関する協定を締結

3 「次世代への負担を軽減する財政運営の実現」

(1) 計画的な財政運営の推進

ア 「渋川市財政の現状及び今後の見通しと取組み」の推進

- ・新たな地方公会計制度の導入に向けて調整を進めるとともに、統一的な基準による財務書類等の活用方針を策定
- ・スクラップアンドビルドによる補助金の抑制  
(H27年度688,961千円 H28年度671,824千円)

イ 一般財源枠配分方式による予算編成

- ・予算編成において、事業の重点化を推進
- ・水道事業と簡易水道事業を統合

(2) 公用財産等の適正な配置及び管理

ア 公共施設の効率的な配置・運営

- ・市営デイサービスセンター4施設を事業廃止し、施設の有効活用のため、市内法人へ貸付け
- ・旧渋川総合病院の有効活用を図るため、複合型施設「すこやかプラザ」を整備し、一部に学校法人群馬パース学園を誘致
- ・渋川市観光施設等のあり方検討委員会を開催し、報告書を作成
- ・渋川市新庁舎基本方針を策定
- ・固定資産台帳の整備が完了し、公有財産の一元管理を開始
- ・伊香保行政センターを伊香保公民館別館に移転

イ 公用車の適正な配置

- ・第2次公用車配置適正化計画を策定  
(H29年度278台 H33年度262台)

ウ 公共施設への省エネルギー機器の導入促進

- ・防犯灯の新規設置や未交換箇所のLED化(58基)
- ・本庁舎市民課前ホール等の照明器具をLEDに交換

(3) 人件費の抑制

ア 人件費の抑制

- ・組織体制の見直しによる職員数の削減
- ・再任用職員の活用(H28年度17人)  
(人件費総額：H27年度5,455,972千円  
H28年度5,447,468千円)

イ 時間外勤務の縮減

- ・時間外勤務の厳格化を推進するとともに、実施可能職場において時差出勤を実施

(時間外勤務：H27年度43,329時間 H28年度42,739時間)

(4) 公営企業事業等の健全化

ア 水道事業

- ・平成29年3月27日付で水道事業変更届出(事業の譲受け)が厚生労働大臣に受理され、水道事業と簡易水道事業が事業統合

イ 第三セクター等の改革

- ・渋川市民ゴルフ場が平成28年11月30日に解散決議し、平成29年3月31日に清算終了

(5) 自主財源の確保

ア 市税等収納率の向上

- ・差押等の強化(1,238件、税充当額113,204千円)
- ・時差出勤による夜間戸別訪問
- ・夜間電話催告等  
(市税収納率：H27年度91.9% H28年度92.6%)

イ 市税等(市税、使用料及び手数料)以外の自主財源の確保

- ・市有地の売却(14件、19,064千円)
- ・不用物品の売却(消防ポンプ車3台、2,399千円)
- ・ホームページ・広報紙への有料広告の掲載(1,750千円)
- ・ふるさと応援寄附金について、インターネットからの申込受付、クレジットカード決済、感謝券の発行等を開始(2,837件、215,788千円)

ウ 受益と負担の適正化

- ・伊香保地区市営駐車場の有料化を開始(H28年8月)
- ・職員等駐車場使用料徴収の適用拡大(H28年4月)

4 「市民から一層信頼される透明で公正な行政の実現」

(1) 広聴活動の充実及び市民意見の反映

- ・各種計画等の策定にあたり、市民意見公募を実施  
(公募数9件、意見数22件)

(2) 行政評価の推進

- ・総合計画の施策体系別に分類した事務事業評価を実施(122事業)  
(評価結果：拡大10事業、実施手法の改善等111事業、統合1事業)

(3) 情報公開の推進

- ・利用者にとって使いやすく分かりやすいホームページづくりを推進  
(閲覧総数：H27年度1,309,678件  
H28年度1,382,407件)
- ・ほっとマップメールの利用登録の促進のため、広報紙に掲載  
(平成27年度末8,530件 平成28年度末9,660件)
- ・本庁舎2階に市民が予算書等の行政資料を自由に閲覧できる「市政情報コーナー」を設置

平成28年度行政改革による財政等効果

1 歳出の削減額

- (1) 補助金総額の見直しによる削減・・・・・・・・・・・・・・・・ 17,137千円
- (2) 人件費の削減・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8,504千円

2 歳入の確保額

- (1) 職員等への駐車場有料貸付・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10,561千円
- (2) 市有地及び法定外公共物の売却・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19,064千円
- (3) 不用物品の売却・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2,399千円
- (4) 有料広告(広報、ホームページ)・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,750千円
- (5) 財産貸付(上記(1)を除く)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 50,883千円
- (6) 差押等による税充当額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 113,204千円